

● 小中学校施設機能向上事業

……………2億8150万円
トイレの洋式化及び床の段差解消や車いす使用者用トイレ設置などをバリアフリー化する。(4小中学校)

● 海のにぎわい創出プロジェクト

……………1億1713万円
令和4年度に「袋井市海のにぎわい創出プロジェクト」が策定され、令和5年度は本ビジョンの実現に向けて、取組の核となる同笠エリア(同笠海岸及び浅羽体育センター周辺)の環境整備など、各事業を実施する。

● 袋井駅南地区新幹線南側土地利用計画策定事業

……………2580万円
平成19年度に策定された「袋井駅南地区まちづくり構想」に基づき、「にぎわいとうるおいのある健康的な都市空間の創出」に向けて「(仮) Fukuroi Center all park」として整備していく。

● 放課後児童クラブの増設

(袋井北小学校、袋井南小学校区)

……………2210万円

利用者の増加が見込まれる小学校区に放課後児童クラブを増設し、定員を拡大する。

令和5年度特別会計予算

国民健康保険をはじめとする5特別会計予算総額は、151億3630万円で、前年度と比較すると5.3%の増額となります。

令和5年度企業会計予算

水道事業会計予算は27億3600万円で、前年度当初予算と比較すると2.1%の増額、下水道事業会計予算は40億1700万円

で、前年度当初予算と比較すると9.2%の減額、病院事業会計予算は20億2400万円で、前年度当初予算と比較すると0.8%の増額となります。

令和4年度一般会計補正予算

今回の補正予算は、主に次に掲げる事業のために、3億6600万円を増額しました。これにより、補正後の一般会計予算総額は401億円となりました。
(第10号)(主なもの)

● 小中学校施設機能向上事業

……………3億2815万円
6小学校及び2中学校へのLED照明整備工事を行う。

● ふくろい応援商品券発行事業(第4弾)

……………1億7000万円
コロナ禍における電気・ガス・食料品等物価高騰に直面する地域経済の活性化と事業者支援を目的に実施する。

条例の制定

● 袋井市職員の公益的法人等への派遣等に関する条例の制定について

「公益的法人等への一般職の地方公務員の派遣等に関する法律」の規定に基づき、官民連携による施策の円滑かつ効率的な推進を図るために行う公益的法人等への市職員の派遣について、必要な手続きや身分の取扱いを規定するため、新たに条例を制定するものです。

条例の一部改正(主なもの)

● 袋井市印鑑条例の一部改正について

印鑑登録証明書の性別表記について、多様な性の在り方に対する理解や配慮を目的として、記載事項から削除するため、所要の改正を行うものです。

● 袋井市国民健康保険条例の一部改正について

国が子育て世帯を支援するため、本年4月1日から出産育児一時金の支給について、現行の42万円から50万円へ引き上げることに伴い、所要の改正を行うものです。

● 袋井市手数料条例の一部改正について

「建築物エネルギー消費性能基準等を定める省令」の改正により、低炭素建築物新築等計画及び建築物エネルギー消費性能向上計画の認定において、新たに誘導仕様基準による簡易な評価方法が追加されたことから、関連する手数料を定めるため、所要の改正を行うものです。

人事(敬称略)

令和4年11月市議会定例会にて副市長定数条例案を可決し、副市長が2人制となったことから2人目の副市長の選任について同意を求める議案が上程され、同意しました。

なお、1人目の副市長については、8ページに記載のとおりです。

● 副市長 青木 郁(静岡市葵区) 新任